



大きくなって。アユの稚魚放流

5月16日、日野小学校の児童23人が、地元日野地区の鮎川にアユの稚魚約8,000匹を放流しました。1年生から4年生までは下日野の大平橋下、5・6年生は上日野の細谷戸橋下他1カ所の合計3カ所で実施しました。児童は稚魚の入ったバケツを川にゆっくりと傾け、「大きくなってね」「バイバイ」などと元気に泳ぐ稚魚に声を掛けていました。放流後、児童は河原のごみ拾いを行い、「アユの住むきれいな川にしよう」と環境保全の意識を高めました。

